

第66期中間報告書
フクダ電子株式会社
2012.09

平成24年4月1日から平成24年9月30日まで



フクダ電子

証券コード：6960

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第66期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の中間報告書をお届けするにあたり謹んでご挨拶申し上げます。

東日本大震災から1年半が過ぎ、被災した東北地方ではようやく復興事業が本格化しようとしています。そうした中で弊社の将来の事業拡大に備える新しい生産拠点「フクダ電子ファインテック仙台株式会社」も操業を開始いたしました。本年9月5日の開所式には地元メディアから大きな注目を浴び地域社会からの期待や要請を留めるとともに、我々はそれに誠実に応え地域との共生に努めて参ります。

さて、わが国の高齢化の加速とともに国民の健康に対する関心と良質の医療を求めるニーズはますます高まり、明らかに今後の医療需要の伸張が考えられ医療機器産業における質の高い安定した医療の提供が期待されております。

弊社はこの期待を実現するため、私どもの基本であります「お客様第一主義」に徹底した製品とサービスを提供し続けること、それが患者の皆様ならびに国民の「安全・安心・快適」を生むことに繋がることと確信するものでございます。これが弊社における社会的責任を实践することであり企業価値向上の本質と認識するところでございます。

また、新体制発足から5カ月が経過いたしました。この間にも弊社の新たな成長に向けて日々チャレンジを続け、私どもの一方の基本でございます「企業力は人間力」とした人材育成・発掘には十分に注力し新たな資源構築を目指すところでございます。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解と変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成24年12月



代表取締役会長
福田 孝太郎

代表取締役社長
白井 大治郎

連結営業の概況

1 営業概況 （平成24年4月1日～平成24年9月30日）

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景に緩やかな景気回復の兆しが見られたものの、欧州財政問題、新興国の景気後退懸念、長期化するデフレ・円高など先行き不透明な状況が続いております。

医療機器業界においては、診療報酬はわずかながらプラス改定にはなりましたが、医療機関では引き続き効果的かつ効率的な経営

改善が求められております。

このような経済状況の下、当社グループの当第2四半期連結売上高は446億95百万円（前年同期比4.8%増）となりました。営業利益は44億56百万円（前年同期比6.9%増）、経常利益は44億62百万円（前年同期比1.6%増）となりました。四半期純利益は26億88百万円（前年同期比2.9%増）となりました。

2 部門別概況 （平成24年4月1日～平成24年9月30日）

生体検査装置部門

超音波画像診断装置、血圧脈波検査装置の売上は引き続き伸張しましたが、血球カウンタの売上は減少しました。
その結果、連結売上高は117億45百万円（前年同期比0.6%増）となりました。

治療装置部門

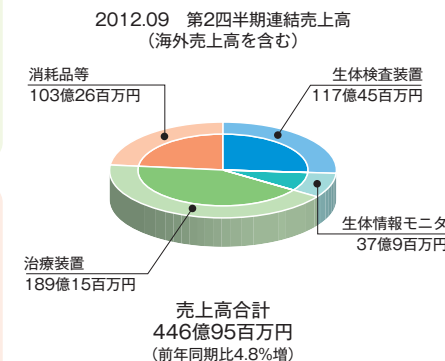
在宅医療向けレンタル事業及びAEDの売上は引き続き伸張しました。ペースメーカーとカテーテルは公定償還価格引き下げの影響はありましたが、販売数量増加により伸張しました。
その結果、連結売上高は189億15百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

生体情報モニタ部門

第2四半期において、国内・海外共に伸張し第1四半期の落ち込みをカバーしました。
その結果、連結売上高は37億9百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

消耗品等部門

消耗品等部門は、記録紙、ディスプレイ電極や上記各部門の器械装置に使用する消耗品や修理、保守を含みます。
消耗品等部門の連結売上高は103億26百万円（前年同期比9.2%増）となりました。



3 通期の見通し

当第2四半期連結累計期間の業績は概ね予想通りに推移しており、平成24年5月15日に発表いたしました通期業績予想からの変更はございません。

なお、通期業績予想は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

平成25年3月期の連結業績予想

- ・連結売上高940億円
- ・連結営業利益94億円
- ・連結経常利益94億円
- ・連結当期純利益51億円

株主様への利益還元について

当社は株主の皆様への利益還元を経営の重要施策の一つとして考え、内部留保を確保しつつ継続的かつ安定的な利益還元を行うことを基本方針としており、当期の中間配当は日頃のご支援にお応えするため、1株当たり40円とさせていただきます。

1株当たりの
中間配当金

40円

特集

宮城県黒川郡大和町へ

フクダ電子ファインテック仙台誕生

フクダ電子ファインテック仙台では要素技術研究や生産技術研究の醸成を行い、心電図検査に不可欠な関連製品をはじめ、電極の製造やPTCA等のカテーテルの設計・製造を行っております。『医療機器専門メーカーとして「安全・安心・快適」を基軸としたお客様に信頼される企業』を確立すべく、今後も邁進いたします。



【所在地】 宮城県黒川郡大和町テクノヒルズ5番

【生産品目】 生体情報関連機器



心電図検査用電極

PTCA(経皮的冠動脈形成術)カテーテルの研究・生産や、心電図検査や生体情報モニタなどに使用する電極などの生産を行っております。



製品紹介

超音波画像診断装置

UF-760AG PaoLus™



医療機器認証番号:223ADBZX00025000
販売名:超音波画像診断装置 UF-760AG

主な特長

- 優れたポータビリティで様々なシーンでの活用が可能
- デジタルビームフォーマや高感度カラードブラなどによりHigh Qualityな画質を実現
- モニタ表示や操作パネルに日本語を採用。また、2色発光キーで暗所での視認性も良好

汎用人工呼吸器

クリーンエア VELIA



医療機器承認番号:22400BZX00017000
販売名:クリーンエア VELIA
製造販売業者:レスメド株式会社

主な特長

- 多彩な機能によりユーザーニーズに対応
- 豊富なモニタリングによる診断サポート
- 先進的な技術により、より快適な人工呼吸を追求
- 使用者に配慮した操作性で治療をサポート
- 優れた機動性と携帯性でQOL (生活の質) の向上へ

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 平成24年9月30日現在	前 期 平成24年3月31日現在
資産の部		
流動資産	59,950	63,562
現金及び預金	25,253	24,267
受取手形及び売掛金	21,425	26,297
有価証券	1,080	1,482
商品及び製品	6,816	6,624
仕掛品	203	142
原材料及び貯蔵品	1,715	1,455
繰延税金資産	1,910	1,958
その他	1,580	1,370
貸倒引当金	△ 35	△ 36
固定資産	44,904	43,463
有形固定資産*2	21,816	20,117
無形固定資産	2,048	1,378
投資その他の資産	21,039	21,967
投資有価証券	8,020	8,583
繰延税金資産	2,644	2,572
その他	10,403	10,853
貸倒引当金	△ 10	△ 24
投資損失引当金	△ 18	△ 18
資産合計	104,855	107,025

注記事項

1. 手形割引高(輸出手形割引高)	63百万円	54百万円
*2. 有形固定資産の減価償却累計額及び減損損失累計額	23,153百万円	22,432百万円

科 目	当第2四半期 平成24年9月30日現在	前 期 平成24年3月31日現在
負債の部		
流動負債	22,391	24,270
支払手形及び買掛金	13,443	14,925
短期借入金	1,900	1,700
リース債務	79	79
未払法人税等	1,404	1,347
賞与引当金	1,911	2,171
役員賞与引当金	69	139
製品保証引当金	521	484
その他	3,062	3,422
固定負債	4,956	4,909
長期借入金	777	742
リース債務	115	115
退職給付引当金	2,891	2,917
役員退職慰労引当金	198	185
その他	975	948
負債合計	27,348	29,179
純資産の部		
株主資本	77,626	77,257
資本金	4,621	4,621
資本剰余金	10,027	10,027
利益剰余金	71,996	70,189
自己株式	△ 9,019	△ 7,580
その他の包括利益累計額	△ 119	588
その他有価証券評価差額金	△ 68	640
為替換算調整勘定	△ 51	△ 51
純資産合計	77,507	77,846
負債・純資産合計	104,855	107,025

連結損益計算書(累計)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	前第2四半期(ご参考) 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで
売上高	44,695	42,634
売上原価	23,371	21,918
売上総利益	21,324	20,716
販売費及び一般管理費*	16,867	16,548
営業利益	4,456	4,167
営業外収益	210	270
受取利息	28	34
受取配当金	93	81
受取補償金	—	66
その他	88	88
営業外費用	204	46
支払利息	11	10
為替差損	33	10
持分法による投資損失	145	—
投資事業組合運用損	5	22
その他	8	2
経常利益	4,462	4,391
特別利益	168	2
固定資産売却益	1	2
補助金収入	102	—
保険解約返戻金	64	—
特別損失	5	151
固定資産売却損	0	0
減損損失	0	38
投資有価証券評価損	4	59
災害による損失	—	52
税金等調整前四半期純利益	4,626	4,242
法人税、住民税及び事業税	1,624	1,595
法人税等調整額	313	33
法人税等合計	1,937	1,628
少数株主損益調整前四半期純利益	2,688	2,613
四半期純利益	2,688	2,613

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで	前第2四半期(ご参考) 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,173	3,554
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,142	△ 5,100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,124	△ 714
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 20	△ 23
現金及び現金同等物の増減額	△ 114	△ 2,283
現金及び現金同等物の期首残高	22,635	26,348
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,520	24,065

注記事項

※ 販売費及び一般管理費の主要な費目及び金額は次のとおりであります。

役員従業員給料手当等	5,973百万円	5,868百万円
賞与及び賞与引当金繰入額	1,476百万円	1,420百万円
役員賞与引当金繰入額	69百万円	60百万円
役員退職慰労引当金繰入額	19百万円	18百万円
退職給付費用	446百万円	359百万円
減価償却費	447百万円	707百万円

会社の概況 (平成24年9月30日現在)

会社の概要

商号 フクダ電子株式会社
 設立 昭和23年7月6日
 資本金 46億2,160万円
 事業内容 医用電子機器の製造・販売及び輸出入
 本店所在地 東京都文京区本郷三丁目39番4号
 主な取引銀行 株式会社東京都民銀行
 株式会社みずほ銀行
 株式会社三菱東京UFJ銀行
 株式会社北陸銀行
 株式会社七十七銀行
 株式会社商工組合中央金庫
 みずほ信託銀行株式会社

取締役及び監査役

代表取締役会長 福田 孝太郎
 代表取締役社長 白井 大治郎
 専務取締役 藤原 潤三
 専務取締役 坪根 泉
 常務取締役 谷 裕一郎
 常務取締役 高橋 孝司
 取締役 尾崎 健治
 取締役 白川 修雄
 取締役 中川 行雄
 取締役 福田 修一
 常勤監査役 保田 豊
 監査役 鈴木 勇
 監査役 芝 昭彦
 監査役 岡野 照久

フクダグループ

フクダ電子北海道販売株式会社
 フクダ電子北東北販売株式会社
 フクダ電子南東北販売株式会社
 フクダ電子新潟販売株式会社
 フクダ電子北関東販売株式会社
 フクダ電子西関東販売株式会社
 フクダ電子南関東販売株式会社
 フクダ電子東京販売株式会社
 フクダ電子東京中央販売株式会社
 フクダ電子東京西販売株式会社
 フクダ電子神奈川販売株式会社
 フクダ電子北陸販売株式会社
 フクダ電子長野販売株式会社
 フクダ電子中部販売株式会社
 フクダ電子三岐販売株式会社
 フクダ電子京滋販売株式会社
 フクダ電子近畿販売株式会社

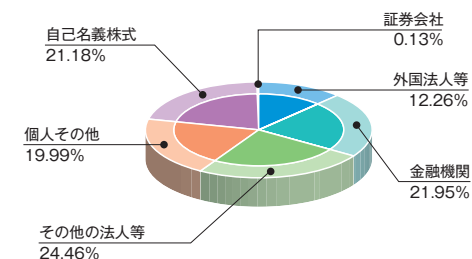
フクダ電子南近畿販売株式会社
 フクダ電子兵庫販売株式会社
 フクダ電子岡山販売株式会社
 フクダ電子広島販売株式会社
 フクダ電子四国販売株式会社
 フクダ電子西部北販売株式会社
 フクダ電子西部南販売株式会社
 フクダライフテック北海道株式会社
 フクダライフテック北東北株式会社
 フクダライフテック新潟株式会社
 フクダライフテック関東株式会社
 フクダライフテック常葉株式会社
 フクダライフテック東京株式会社
 フクダライフテック横浜株式会社
 フクダライフテック北陸株式会社
 フクダライフテック長野株式会社

フクダライフテック中部株式会社
 フクダライフテック関西株式会社
 フクダライフテック南近畿株式会社
 フクダライフテック兵庫株式会社
 フクダライフテック中国株式会社
 フクダライフテック四国株式会社
 フクダライフテック九州株式会社
 フクダライフテック株式会社
 フクダ電子ファインテック仙台株式会社
 株式会社フクダ物流センター
 フクダ電子技術サービス株式会社
 フクダメディカルソリューション株式会社
 北京福田電子医療仪器有限公司
 FUKUDA DENSHI USA, Inc.
 FUKUDA DENSHI Switzerland AG

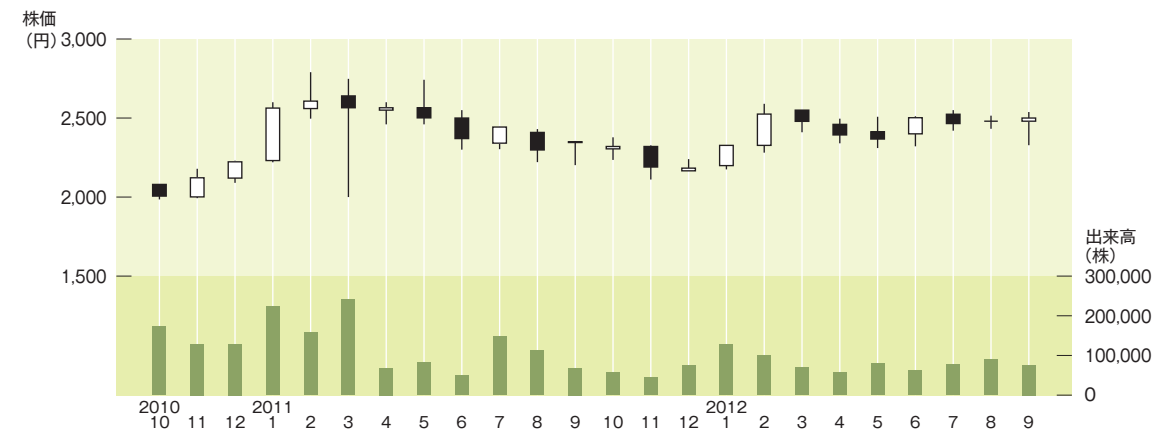
株式の状況

発行可能株式総数 78,000,000株
 発行済株式の総数 19,588,000株
 株主数 3,123名

所有者別分布状況 (%は持株比率)



株価の推移



大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
アトムック産業株式会社	2,244	14.58
東京エンタープライズ株式会社	1,566	10.18
日本生命保険相互会社	753	4.89
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 東京都民銀行 口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	751	4.88
株式会社みずほ銀行	751	4.88
株式会社三菱東京UFJ銀行	726	4.72
福田 孝太郎	531	3.45
株式会社北陸銀行	500	3.25
メロンバンク トリーティー クライアンス オムニバス	489	3.18
フクダ電子従業員持株会	373	2.42

(注) 1. 持株比率は、自己株式 (4,199,095株) を控除して計算しております。
 2. 自己株式には株式給付信託 (50,000株) を含めております。

◆株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付/ 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
公告方法	当社ホームページに掲載する。(電子公告) < http://www.fukuda.co.jp/ >
上場証券取引所	大阪証券取引所 (JASDAQ市場)

◆株式事務に関するご案内

●証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等

●特別口座に記録されている株主様

特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社	
各種お問い合わせ 及び郵便物送付先	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (照会先) 0120-176-417	【平成25年1月より郵便物送付先・電話照会先が変更となります。】 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (照会先) 0120-782-031
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等	
特別口座での 留意事項	①特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社にお取引の口座を開設し株式の振替手続を行う必要がございます。 ②株券電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。	

※未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関する手続きはみずほ信託銀行にお問い合わせください。

なお、未払配当金のお支払いは、みずほ銀行本店及び全国各支店でもお取扱いいたします。

お手続き お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
-----------------	---

フクダ電子株式会社

東京都文京区本郷3-39-4 TEL.(03)3815-2121代

医療機器のフクダ電子 | 検索

